



# 平泉町 農業委員会委員 一般選挙

◎告示日(立候補受け付け)

7月1日(火)

◎投票日

7月6日(日)

◎立候補予定者説明会

▷日時…6月23日(月) 13:30~

▷場所…平泉町役場 2階201会議室

◎選挙権・被選挙権を有する人

町内に住所を有する20歳以上の人で、次の条件を満たす人です。(選挙権は、町農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人)

- ①10アール以上の農地の耕作業務を営む人
- ②上記①の同居の親族、またはその配偶者で年間おおむね60日以上耕作に従事する人
- ③10アール以上の農地を耕作する農業生産法人の組合人、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作に従事する人

◎投票所

投票区	投票所名
第1	第2区公民館
第2	戸河内コミュニティセンター
第3	下達谷公民館
第4	第7区公民館
第5	佐野公民館
第6	平泉町役場
第7	長部地区交流センター
第8	町公民館長島分館
第9	コミュニティセンター 潤いの郷悠悠

◎問い合わせ先

町選挙管理委員会 ☎46-5578



各地区代表者らが出席した総会

## 組織の充実を目指し

### 町地域婦人団体協議会総会開催

平泉町地域婦人団体協議会(小室光子会長)の総会が4月27日、役場会議室で開かれました。

総会には、町内各地区の婦人会の代表者などが出席、平成26年度の事業計画などを審議、承認。ボランティア活動や地域づくり活動、各研修会への参加などを通して組織の強化と充実など4つの目標に取り組んでいくことを確認しました。

総会終了後には、れでいーすセミナーが開催され、一関防災設備に勤務する佐々木由美さんが「非常時のあれこれ」と題して講演。非常時における対応について理解を深めていました。



平安の雰囲気にも包まれた会場

## 平安貴族の歌遊びを再現

### 毛越寺で「曲水の宴」

5月25日、毛越寺浄土庭園で、平安貴族の風流な歌遊びを再現する「曲水の宴」が開催されました。

十二単姿の奥州市江刺区の保育士上林美由紀さんが、今年の歌題「望」を披露。平安貴族の衣装をまとった6人の歌人たちは、歌題にそって和歌を詠み、遣水やみずを流れてくる盃を傾けました。

## 修学旅行で農村生活体験

### 緑が丘中学校4年ぶりに来町

平成7年から農村生活体験を通して交流のある神奈川県相模原市立緑が丘中学校(永井和利校長)の3年生115人が、5月24日、修学旅行で4年ぶりに当町を訪れ、農家民泊を体験しました。

生徒たちは、受け入れ農家24戸に分かれ、はだしで田植えをしたり、はっとう料理を作るなど、普段できない経験と平泉の人と自然に触れ、交流を深めました。



田植え作業をする緑が丘中の生徒

## 人権の擁護と普及に貢献

### 及川さんが仙台法務局長表彰

人権擁護委員の及川幸子さんが、5月14日に仙台法務局長表彰を受賞しました。

及川さんは、豊富な経験を活かし、人権擁護委員として、特設人権相談所だけでなく、自宅においても電話相談を受け付け、さまざまな悩みや心配ごとの相談を受けたり、子どもたちへの温かい声掛けを通して絆を深めながら、人権啓発活動にも当たられています。及川さんは、平成21年から現在まで人権擁護委員として活躍しており、これまでの功績が認められ、受賞されました。



仙台法務局長表彰を受賞した及川さん



関係12市町村の首長らが出席した設立総会

## 名勝「おくのほそ道の風景地」

### 全国ネットワークが設立

国指定名勝「おくのほそ道の風景地」に指定された全国の市町で構成する「おくのほそ道の風景地ネットワーク」が5月17日、発足しました。

松尾芭蕉が完成させた「おくのほそ道」に書きとめた風景は近世・近代を通じて人々の風景観に影響を与え続け、今なお往時の雰囲気と遺風を伝えています。これらは一体の風致景観であるとして、今年3月18日に、当町の「金鶏山」と「高館」を含む10県13箇所が国の名勝に指定されました。

ネットワークは全国12市町村で構成され、風景地の保存を図るとともに、その魅力を広くPRしていきます。



感謝状を贈られた佐藤さん

## 行政相談に尽力

### 佐藤さんに感謝状

行政相談委員の佐藤伸さんに、5月22日に岩手行政評価事務所長から感謝状が贈られました。

佐藤さんは、地域住民の身近な相談相手として、平成21年に総務大臣から行政相談委員に委嘱され、行政に関する苦情や要望を受け付け、関係機関への照会や解決に向けた助言などを行っており、苦情の解決に尽力された功績が認められ、受賞されました。